

## カーフリーデーふくい2013 お疲れサマー?! 20130923



### ☆☆活動報告☆☆

9月16日～22日

モビリティウィーク パネル展

9月17日 9月例会・第3回CFD実行委員会

23日 第7回カーフリーデーふくい

28日 中部地区路面電車サミット作業部会

10月 2日 第4回CFD実行委員会

5～6日 全国まちづくり会議

6日 まちフェス (CFDふくい関連行事)

12日

IREフォーラム「みなととまち」の活性化に向けて

16日

10月例会・中部地区路面電車サミット作業部会

### ●関連記事 2ページ～4ページ

### ☆☆今後の予定☆☆

10月19日 (土)

えちぜん鉄道10周年記念事業 (本社他)

19 (土)～20日 (日)

第12回中部地区路面電車サミット福井大会

25 (金)～26日 (土)

LRT都市サミット豊橋

30日 (木)

第5回CFD実行委員会 (最終回)

11月20日 (水) ROBA11月例会

## ゆうじんの部屋 書籍紹介

### 日本のバス 100余年のあゆみとこれから

鈴木文彦著 鉄道ジャーナル社発行、成美堂出版発売 800円+税

日本のバス事業の現状、バスの運転手になるにはどうしたらいいのか、コミュニティーバスって何、バスの車両にどんなのがあるのか。少しでもバスのことを知ろうと思ったら、次々出てくる疑問に対する答えを広く網羅してある便利な本である。

本格的にバス路線の計画をしてみようと思う人には少し内容が浅いかもしれないが、入門書としては必要にして十分な内容と言える。バス以外が専門の土木屋でも、公共施設の計画に携わるなら、この本を斜め読みして頭に残っている程度の知識はあった方がいいと思います。

東海市会員 美濃部 雄人 Minobe Yujin

## カーフリーデーふくい 2013 とまちフェスに参加して

鳥居 健

今年のカーフリーデーは、9月23日に AOSSA の1階でパネル展示を主体とした内容で開催しました。屋外で開催していた昨年までとは違い展示スペースが狭くなりましたが、荒天や強風に悩まされる心配がなくスタッフの負担も軽かったので、たまにはこのような形態もいいものだと思います。

一方、10月6日には関連イベント第一弾として駅前電車通りのまちフェスに参加。福井西武前の仮設電停に隣接する特等席を割り当てられたため、電車から降りて来られたお客様を中心にチラシを配布し、カーフリーデーのアンケートに協力していただきました。

両日とも、福井鉄道の新型車両 FUKURAM のビデオ映像を会場内で放映したところ、立ち止まって見る人も多く、まちフェスではビデオモニターの下に FUKURAM の到着時刻を掲示し、記念撮影や乗車する人の便宜を図りました。また、歌手の高橋涼子さんにステージで歌っていただき、曲の合間にカーフリーデーや中部地区路面電車サミットの宣伝もしていただきました。



## モビリティウィーク&カーフリーデーふくい2013開催

(9月16~22日)

(9月23日)

内田佳次

今年のカーフリーデー行事は、メインのカーフリーデー（CFD）会場として予定していた JR 福井駅西口再開発ビルの建設が着工されたことから、適切な場所がなく止む無く屋内の AOSSA・1F アトリウムで開催した。その結果、モビリティウィークも AOSSA・4F でパネル展を行い、会場と期間の連続性を図った。

開催にあたり CFD 実行委員会を開催し企画運営をおこなったが、今回は会場スペースの都合上出展は少なく抑えた。また、屋内開催の制約を補完するうえで 10 月 6 日（日）開催のまちフェスと 10 月 19 日～20 日の中部地区路面電車サミットも CFD 関連行事と位置づけ全体を通した企画運営を実行委員会 で決定した。出展は以下のとおりです。

自転車の安全運転体験教室（福井県民安全課） ネイチャークラフト作成（福井市環境パートナーシップ会議） FUKURAMU の紹介パネル展（福井鉄道） モビリティセンター（ROBA）

なお、会場にはステージを設け、物語読み聞かせや歌（高橋涼子さん）で盛り上がりました。

会場への来場者は約 240 名、うち CFD のアンケートには 29 名の方に応えていただきました。初めての屋内開催で心配しましたが、予想より多くの方に参加していただきました。



## モビリティウィーク&カーフリーデーふくい 2013 報告

今年のカーフリーデーふくいは関連イベントを含め 4 つのプログラムで構成されている。9 月 16 日～22 日のモビリティウィーク（AOSSA4 階アトリウムにおけるパネル展示）、23 日のカーフリーデー（AOSSA1 階アトリウムにおける各団体ブース、モビリティセンター、パネル展示、ステージ）、10 月 6 日のまちフェスへのカーフリーデーエリアの展開（駅前電車通り西武前仮電停前における各団体ブース、モビリティセンター、バスの乗り方教室）、そして来る 10 月 19 日・20 日に開催される第 12 回中部地区路面電車サミット福井大会（福井商工会議所地下 1 階国際ホールにおける講演会・鼎談、同 8 階レストラン SORAOTO における懇親会、翌日の福井鉄道越前武生駅における FUKURAM 説明会、武生まち歩き）からなる。現段階では 3 つのプログラムが終了している。

モビリティウィークは会場が目立たない場所だったのが残念だったものの、行政・事業者を含め、啓発のパネルがこれまでになく集結し、内容が充実していたのが印象的だった。

カーフリーデーは、昨年まで開催してきた会場がいずれも再開発などの着手で使えず、初めての室内開催。心配はあったものの人が集まる場所だったのと、ステージを設けて集客を試みたこともあり、案外盛況だった。ステージでは歌手の高橋涼子さんの歌のバックで FUKURAM の動画を放映したコラボレーションが、外が明るすぎて動画が見えにくかったものの、今後の可能性が示され、印象深かった。

まちフェスは今回のカーフリーデーふくいにおける事実上のメインだったように思う。福井駅前電車通りを歩行者専用空間とし、西武前仮電停を設けたその前でモビリティセンターや各団体のブース、バスの乗り方教室を展開した。バス・電車グッズコーナーの後ろには鮮やかな FUKURAM が停車した。まちフェスには複数のイベントが集結し、大勢の来街客があり、カーフリーデーエリアにも多くの人を訪れた。FUKURAM の動画の前には子供やその親が張り付いて見ていた。パネルは展示点数は少なかったが、熱心に見ていく人がいつもより多かった。バス・電車グッズコーナーやバスの乗り方教室には多くの親子連れが足を止め、バス乗車を体験した。文字通り、これまでなかったほどの「絵になるカーフリーデー」だった。あの光景が目に焼き付いて、今も離れない。

（文：清水）



## まちフェス（カーフリーデーふくい2013関連行事）開催 （10月6日）

内田佳次

今年のカーフリーデー行事は、9月23日のAOSSAで開催しているカーフリーデーふくいとは別に10月6日のまちフェスへの参加出展、10月19日～20日の第12回中部地区路面電車サミット福井大会の開催をカーフリーデー関連行事と位置づけ、トータルで市民に啓発を行おうと企画しました。

今般、10月6日（日）に開催いたしましたまちフェスへの出展の様子を報告いたします。まちフェスは、まちづくり福井㈱が主催する中心市街地活性化事業の一環として本年から開催しています。6月、9月、10月と年間3回開催し、10月6日で本年の計画は終了のようです。

事前にまちづくり福井㈱宮川社長に相談し、10月6日の出店希望を伝え、CFD位置づけや9月23日との関連において理解を求めました。その結果すぐに了解をいただき、具体的な出店エリア・テント配置等の打合せを行い開催することができました。その中で、福井鉄道福武線が西武前に仮電停を設置しそこまでの往復運転とすることもあり、仮電停を挟む位置に配慮いただきました。

出展内容と団体は、バスの乗り方教室（福井県バス協会）、バス電車グッズ販売（福井鉄道、えちぜん鉄道、京福バス）ふくチャリ試乗（福井市環境課）、電気自動車展示（福井県交通まちづくり課）フリーマーケット（福井犬・猫を救う会）、本部・モビリティセンター（ROBA）



涼しくなってきたので竿をお返しします！ ゴーヤより

林 博

《ゴーヤより》

夏の間お借りしていた竿竹をお返しします。これからは、日もだんだん短くなりますが、お日様の下で干してください、また来年もよろしく。

【返 信】

今年は暑い夏が続いたので、キラキラとまぶしい朝日を遮って、柔らかい光に変えてくれて、ありがとうございました。空気もすがすがしいし、電車の音も静かで、本当にすごしやすくて良かったです。運作はダメだといわれていましたが、畑さんや堤端さんに土壤改良をしっかりとやれば大丈夫だよと言われて、やってみましたが、やってみて本当に良かったです。葉の間を抜けてくる風で、葉陰でも結構洗濯物が乾くことがわかり、バスタオルなども干せました。

それより、何とんでもゴーヤの炒め物、ゴーヤジュースなど、苦いモノ好きの私には食用としても十分に楽しませてもらえました。今年は大豊作のしし唐を混ぜて、秋になるとなぜか辛いしし唐が多くなり、からくて苦い炒め物になりました。

ネットは来年も使えるように（これもエコ？）半分だけ外したままで蔓を始末して、これも結構手間がかかるけどのんびり電車を見ながら、45L袋2杯にもなりました。



↑ 上半分を外したところ（全体像は139号3頁参照）  
⇒ ネットは来年も使おう！ 45L袋2杯になりました



## 新会員紹介

### チョムリアフ・スオ！（カンボジア語で「こんにちわ」という意味。）

新しくROBAの会員の仲間入りをさせて頂きました、赤間聖子と申します。

私は「カンボジア3人の会」という、地域交流・国際交流団体の代表でもあります。私自身、運転免許を持たない交通弱者として、また、地域交流団体の長として、ROBAの活動を通して多くを学び、共通する目標に向かって微力ながら公共交通機関の利便性の向上に寄与することができましたら幸いです。右も左も分からない新人です。何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、さる9月23日(月・祝)、「カーフリーデーふくい」に初めて参加させて頂きました。来場者にアンケートに回答して頂き、「のりのりマップ」を配布する役目を仰せつかりました。今回私が担当させていただいた来場者の中には、高齢者や障害を持つ方がとても多く、いかにアンケートに最後まで答えて頂くか、という点にかなり腐心しました。特に関心を持たれていない方にも、分かりやすく、退屈させずに最後まで回答して頂くのは、とても根気のいることだと実感いたしました。

同時に、対象者の属性が限定されない母集団から必要とする情報を得るための「わかりやすい表現」による「できるだけ単純な設問」を組み立てることの重要性についても考えさせられました。

また、公共交通機関のみに頼って生活しておられる方も思いのほか多く、利便性が向上すれば、さらに利用の頻度を増やしたいと仰る方も多かったのが印象的でした。

このイベントはかなり私自身の勉強にもなりました。

それにしてもROBAのブースにいらして下さった皆様、快く最後まで、よくアンケートに回答して下さいました。この場を借りて篤くお礼を申し上げたいと思います。(了)



●右端が私です

# ★ 友ちゃんの金沢特派員報告 第13号★

## 富山市 子供向けMMイベント

平成25年9月29日(日)に富山市で、子供向けのモビリティ・マネジメントに関するイベントが開催されました。

開催の目的は、子供たちや保護者を含めた富山市民の方々に、公共交通の良さを知っていただき、クルマのかしこい使い方について考えていただくことです。同会場で、グランドプラザ主催の子供向けイベントも開催され、多くの子供たちや保護者で賑わっていました。

富山市では、小学生向けに富山市モビリティ・マネジメント教育を推進しています。会場では、これまでの検討結果として作成した児童用パンフレット等のパネル展示も行われていました。

◇富山市モビリティ・マネジメント教育に関する取り組み

[http://www.city.toyama.toyama.jp/toshiseibibu/kotsuseisakuka/mobilitymanagement\\_8.html](http://www.city.toyama.toyama.jp/toshiseibibu/kotsuseisakuka/mobilitymanagement_8.html)



作/漆寄 耕次



### 編集後記・・・編集委員より一言

内田(発行責任者)

「10月は行事満載で、紙面もついつい多くなりますね！」

林(変集長)

「区画整理で、改築の準備。残す物・棄てる物。必殺仕分け人は最近疲れています」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: [roba@mbh.nifty.com](mailto:roba@mbh.nifty.com)

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>